

助成受給団体名	ふりがな ほなみわんわんぱとろーるたい 穂波わんわんパトロール隊
事業の名称	愛犬家の日頃の散歩を通したパトロールによる安心安全な町づくり事業
実施期間	平成28年8月31日～平成28年10月31日
実施した事業の内容	<p>穂波わんわんパトロール隊は地域の愛犬家住人による毎日の散歩を通したパトロール及び啓蒙活動により地域の安心安全な町づくりを目指して下記の事業を行った。</p> <p>①隊員による防犯・環境美化活動として毎月第1水曜日を「わんぱと統一活動強化日」として防犯活動と合わせて地域の環境美化活動(歩道や公園のゴミ拾い、ウンチ拾い)を定期的に行っている。また、地域の環境美化活動として自治会等が主催する環境美化活動への積極的な参加も隊員に呼び掛けている。</p> <p>②愛犬家としてのモラルとマナーの向上を図る「しつけ教室」を開催し、隊員の意識向上と知識啓発を行った。</p> <p>③古川警察署による安全なパトロールの為の講習会を開催し、隊員の防犯知識と防犯意識の向上を図り安全で効果的なパトロールを実施した。</p> <p>④お散歩パトロールをしながら登下校中の子供たちに声をかけ、危険な遊びをしている子どもの発見や注意、迷子になった子供を送り届けるなど積極的な見守り活動を行った。</p> <p>⑤隊員同士のネットワークを活用し迷子の保護犬の飼い主の早期発見に尽力した。</p> <p>⑥みやぎセキュリティメールの案内、マナーブック、ウンチ袋の配布を行い防犯意識とモラルの向上を図った。</p> <p>⑦合同パトロールを行い防犯効果向上に努めた。</p>
事業の成果	<p>地域美化・マナーアップについては、日々のゴミ拾い、マナー教室、マナーブックなどの配布により、マナー違反を軽減し『知識啓発』することができた。わんぱと統一活動強化日以外にも自発的にゴミ拾いを行う隊員が少しずつ増えクリーンアップの輪が広がっている。また、地域が奇麗になったと嬉しい言葉をもらえるようになってきた。防犯については穂波地域の刑法犯認知件数が下がり、前年に比べ37.5%も犯罪が減少していると通達があり、毎日の防犯活動の成果が少しずつ表れているところである。</p> <p>パトロール活動については安全を第一とし日々の声掛けを行っている。最初は犬を怖がっていた子どもたちにもパトロールをしている犬と飼い主である事が認知されつつあり微力ながら子どもたちの安心に繋がっているように思う。</p> <p>また、講習会等を行い隊員の防犯知識と防犯意識の向上を図った。これにより毎日のお散歩パトロールがより安全で効果的なものとなり犯罪の抑止に繋がったように思う。</p>
今後の課題	<p>『知識啓発』によりマナー違反を軽減できたが、もともとマナーを守ろうとしない人たちに対する『遵守啓発』には愛犬家同士の相互監視力を高める必要があり、その環境づくりが今後の課題である。今後は回覧版等を活用した啓蒙活動を行い犬の飼い主だけでなく地域で幅広く防犯・美化活動していけるように働きかけ、さらなる防犯効果をあげることが課題である。また、この活動を地道に長く続けられるように学校関係、警察関係、地域住人との連携強化も、課題である。</p>

